満月狸ばやし（1954）

メディア 映画
ジャンル
製作国 日本
色彩 B&W
時間 83分
初公開日 1954/11/08

【解説】
旗一平の原作を「名探偵アジャパー氏」の中田竜雄が脚本化し「人生劇場望郷篇 三州吉良港」の萩原遼が監督した。中村錦之助と高千穂ひづるの初顔合わせで送る、笑いと歌と恋と剣の娯楽大作。
野狸王国の親分である黒兵衛は、息子の豆太郎を化け方修行の旅に出させた。自由の身となった豆太郎は子分の狸七とともに木の葉の小判で飲み食いするが、化けの皮がはがれ狸汁にされそうになったところを侍の絃之介とお供の三左衛門に助けられる。絃之介はお忍び旅行を楽しむ若草城の若殿だったが、城では家老の生駒刑部らが乗っ取りを企んでいた。刺客に襲われた絃之介を助けるべく、豆太郎は若殿に化けて城に乗り込むのだったが、正体を知られてしまい…。

【クレジット】
監督 萩原遼
原作 旗一平
脚本 中田竜雄
撮影 吉田貞次
出演 中村錦之助
高千穂ひづる
堺駿二
岸井明
川田晴久
大泉滉

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.